

項番	機能要件
●	再来受付機システム
●.1	基本要件
●.1.1	基幹システム（電子カルテ・看護支援・医事会計）から、別途利用者コードの入力することなく、シングルサインオンできる仕組みを構築すること。
●.1.2	基幹システム（電子カルテ・看護支援・医事会計）と同じクライアント端末で利用できること。専用クライアントが必要な場合、納品数量を明示し、ウイルス対策ソフト、サーバライセンスなど必要ライセンスも合わせて提案すること。
●.1.3	ライセンス制限の無いこと。ライセンス制限がある場合、今回提案するライセンス数、1ライセンス追加時の費用を明示すること。
●.1.4	専用サーバが必要な場合、仮想化構成で構築すること。
●.2	基幹システム連携
●.2.1	下記の情報を電子カルテシステムとリアルタイムで連携すること。連携する場合の費用は本調達に全て含めて提案すること。
●.2.2	患者属性（氏名、年齢、性別、身長、体重など）
●.2.3	職員情報
●.2.4	感染症・アレルギー情報
●.2.5	移動情報（入退院）
●.2.6	上記項目は、基幹システムで登録されていれば本システム側で2重入力せずに運用できる職員負荷を軽減できる連携を実現すること。
●.3	予約受付
●.3.1	おくすり手帳の有無を登録できること。
●.3.2	バーコードを読み取って受付できること。
●.3.3	磁気カードを読み取って受付できること。
●.3.4	手動で患者コードを入力して受付できること。
●.3.5	受付票に印字するコメントを管理できること。
●.3.6	受付票に印字する内容はユーザが指定できること。
●.3.7	予約患者の受付ができること。
●.3.8	予約内容に加えて当日受付ができること。
●.3.9	受付時に任意の設問を表示し選択した結果を登録できること。
●.3.10	再来受付機画面で下記内容を表示できること。・診療科・医師・診察室・コメント・受付番号・予約時間・診療内容
●.3.11	おくすり手帳の有無を表示できること。
●.3.12	診察券のサンプル画像を表示できること。
●.3.13	画面デザインを自由に変更できること。
●.3.14	画面デザインを複数提供できること。
●.3.15	画面デザインに指定した画像を取り入れる事ができること。
●.3.16	診療科名称を変換して表示することができること。
●.3.17	受付時に任意の設問を表示し選択した結果を登録できること。
●.3.18	Web診療予約画面を表示できること。
●.3.19	受付票の印刷ができること。
●.3.20	外来基本票の印刷ができること。
●.3.21	受付時に選択した設問の結果を外来基本票に出力できること。
●.3.22	音声ガイダンスが出力できること。
●.3.23	他施設の診察券や誤った磁気カードでの受付を阻害できること。
●.3.24	受診歴を参照して受付の阻害ができること。
●.3.25	入院中患者の受付を阻害できること。
●.3.26	任意の設問の選択結果によって受付を阻害できること。
●.3.27	受付阻害時のコメントを編集できること。
●.3.28	受付阻害時に阻害条件、患者情報を備えた用紙を発行できること。
●.3.29	搭載レシートプリンターの用紙切れを検知できること。
●.4	当日受付
●.4.1	おくすり手帳の有無を登録できること。
●.4.2	バーコードを読み取って受付できること。
●.4.3	磁気カードを読み取って受付できること。
●.4.4	手動で患者コードを入力して受付できること。
●.4.5	受付票に印字するコメントを管理できること。
●.4.6	受付票に印字する内容はユーザが指定できること。
●.4.7	予約外の来院患者の受付ができること。
●.4.8	再来受付機画面で下記内容を表示できること。・診療科・医師・診察室・コメント・受付番号・予約時間・診療内容
●.4.9	おくすり手帳の有無を表示できること。
●.4.10	診察券のサンプル画像を表示できること。

項番	機能要件
●. 4. 11	画面デザインを複数提供できること。
●. 4. 12	画面デザインに病院が指定した画像を取り入れる事ができること。
●. 4. 13	診療科名称を変換して表示することができること。
●. 4. 14	受付時に任意の設問を表示し選択した結果を登録できること。
●. 4. 15	Web診療予約画面を表示できること。
●. 4. 16	受付票の印刷ができること。
●. 4. 17	外来基本票の印刷ができること。
●. 4. 18	受付時に選択した設問の結果を外来基本票に出力できること。
●. 4. 19	音声ガイダンスが出力できること。
●. 5	受付制御機能
●. 5. 1	受付データはリアルタイムに電子カルテに反映できること。
●. 5. 2	受付を阻害した際にコメントを表示できること。
●. 5. 3	受付を阻害した際に阻害したことを把握するための用紙を出力できること。
●. 5. 4	他施設の診察券や誤った磁気カードでの受付を阻害できること。
●. 5. 5	保険証の有効期限を参照して受付の阻害ができること。
●. 5. 6	保険証の確認日を参照して受付の阻害ができること。
●. 5. 7	保険証による受付の阻害の際、保険種別で例外をもつことができること。
●. 5. 8	受診歴を参照して受付の阻害ができること。
●. 5. 9	指定した患者の受付を阻害できること。
●. 5. 10	入院中患者の受付を阻害できること。
●. 5. 11	予約時間に遅刻した患者の受付を阻害できること。
●. 5. 12	予約時間以前に来院した患者の受付を阻害できること。
●. 5. 13	未収金患者の受付を阻害できること。
●. 5. 14	項目を選択する際、画面内に収まらない項目はページ切り替えで表示できること。
●. 5. 15	任意の設問の選択結果によって受付を阻害できること。
●. 5. 16	プリンターの用紙切れを検知できること。